

令和7年度 奈良県知事賞

好きなことと税金の意外な関係

智辯学園奈良カレッジ中学部 3年 内藤 紗希

私は旅行が大好きだ。私は、夏休みになると毎年家族と旅行に行く。車で旅行することが多いが、その車に色々な税金が関わっていることを授業で知った。私はそれを聞いたとき、「さすがに多すぎるだろう」「なんでこんなにあるのだろう?」と不思議に思った。なので、車に関する税金を調べてみることにした。

車に関する税金は大まかに、自動車税、自動車重量税、環境性能割、消費税の四種類ある。特に面白いと思ったのは、環境性能割だ。環境性能割とは、買う車が環境にどれだけ優しいかで、税率が0~3%に変わるというものだ。なので、環境によい車を買えば、その分税率は下がる。最近は、地球温暖化などが注目され、環境について考えることが増えた。私は、税金にも環境に関する税金があったのがとても興味深かった。こういった税金があると、環境に良い車がたくさん買われて、地球温暖化を少しでも抑えるのかなと思った。

また、似たようなものが自動車税だ。自動車税は一年に一回、排気量によって課税される税金だ。排気量によって税金の値段が変わっていく。そのうえ我が家はいろんなところに行くため、ガソリン税に関して注目しなければならない。色々なところに行っている我が家はたくさんの税金を払わないといけないじゃないかと少し不満に思ってしまった。しかし、しっかり考えてみると、自動車税は車の排気量で税金が決まるので、排気量が少ない、ハイブリット車や電気自動車を選ぶなどの工夫はできると思った。

税金が多いから嫌だと不満を言うだけではなく、私達の方もかかる税金を意識して、様々な角度から税を検討する工夫が必要だ。

次に、その集められた税金は何に使われているかを調べてみた。車の税金は、普通税なので、一般財源となり、公共サービスや福祉など様々な所に使われる。

勿論、道路にも集められた税金は使われている。道路がなかったら車は当たり前に走れないし、私も色々な所に旅行に行けないだろう。道路はあまりにも身近にありすぎて意識することがない。しかし、よく考えてみると税金がなかったら、こんなきれいに安全には使えないだろう。また、信号機やガードレールも同じように税金で作られている。

私が税金について調べていると、お父さんが、「税金のおかげで快適に過ごせているんだよ」と言っていた。今考えてみるとその通りだと思う。

このことから私は、一見旅行とは関係ない税金がとても関係があることを知った。税金について調べるまで、少し印象が良くなかった。しかし、税金は私たちの生活をとても快適にしてくれて、なくてはならないものだと気付いた。これからも税金について考えていきたい。